

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	上水ハイジ保育園
----	----------

1. 活動のテーマ

<テーマ>

生物(虫)・からだ

<テーマの設定理由>

大きな公園が園の近くにあり、虫と自然に触れ合える環境にあるためテーマとして設定した。
虫の体に興味を示したところから自分たちの体にも興味を持つ姿が見られたため、更に興味関心を深められるよう設定した。

2. 活動スケジュール

4月～9月 園庭や公園で見つけた昆虫の観察をする。
10月 多摩六都科学館に行き、体のしくみを知る。
3月 自分の心臓の音を聞いたり、肌を顕微鏡を使用し観察する。
葉っぱの葉脈を電子顕微鏡で観察する。

3. 探究活動の実践

<活動の内容>

・活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・観察器
- ・電子顕微鏡
- ・聴診器
- ・興味や関心を上げられるように紙芝居や図鑑を用意した。
- ・より興味を上げられるように多摩六都科学館で様々なコーナーで遊びながら学ぶ。



虫、いるかな？

小さい子も虫に興味津々！



背中からやったら音が聞こえるかな？



心臓の音
どんどんって
きこえた！



自転車こいだら、骨が見えた！



葉っぱの線が見えた！



「手の模様が見えた！！」

4. 振り返り

- ・園庭や公園にいる身近な虫をじっくり観察することで、子どもは体の節の面白さに気付いたり、自分と違うという発見があった様子だった。
- ・心臓の音を聞いたり、肌の細胞を見たことは初めてだったので、驚いていた。初めのうち、聞くことを怖がっている子もいたが、友だちが楽しんで行っているところを見て、やってみていた。生きていることを感じ、自分自身や友だちを大切にできるようになってほしい。